

双眼実体顕微鏡の正しい使い方

各部の名称



注意事項

- 顕微鏡は両手で持ち運び、水平なところに置く。
- 粗動ねじをゆるめると本体が急に下がるので必ず鏡筒を支えながら操作する。
- 日光が直接当たるところでは使わない。
- 光源にハロゲン球を使用しているものは照明部分が高温になるので直接手で触れない。

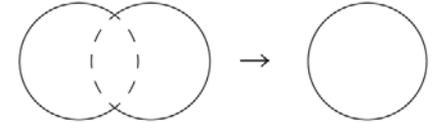


使い方

1. 眼幅を調節する。



接眼レンズを目の幅に合うように調節し、左右の視野が重なって1つに見えるようにする。



2. ピントを合わせる。



粗動ねじをゆるめ、鏡筒を上下させておよそのピントを合わせる。次に右目でのぞきながら、微動ねじを回してピントを合わせる。

3. ピントを調節する。



左目でのぞきながら視度調節リングを回してピントを合わせる。



理科教育を支援する

公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>